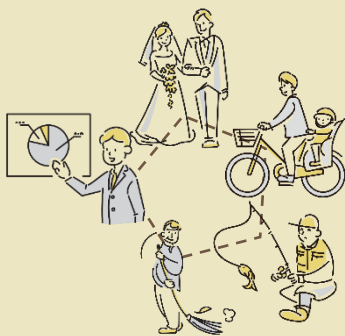


12/10
開催

〔講演〕

男性の生きづらさ について考える

～「男らしさ」と「自分らしさ」～



男女がともに活躍できる社会を目指すとき、社会的または文化的につくられた性差による差別や偏見から、男性が男性であるがゆえの、生きづらさを抱えてはいないでしょうか。男性を取り巻く「生きづらさ」に視点を向けて、その現状を相談窓口に参加を求め、男性たちの声を通して理解を深め、誰もが自分らしく生きやすい社会について考えてみませんか？

日時 2024年12月10日(火) 13:30～15:30

参加費
無料

開催形式 会場とWEB配信の同時開催

会場 エル・パーク仙台 ギャラリーホール

定員 会場 50名 WEB 50名（どなたでもご参加いただけます）

「男は泣かずに我慢すべき」

「男性なら残業や休日出勤は当たり前」

「男性の価値は収入にある」

それって本当に「男らしさ」ですか？

申込方法 電子申請、Eメール、FAX



申込期限 12月5日(木) 17:00まで



〔講師〕

一般社団法人日本男性相談フォーラム 代表理事

福島 充人氏（臨床心理士・公認心理師）

結婚直前の30歳、体調を崩し職を失ったことをきっかけに男性としての生きづらさに気づき「自分らしく生きたい」と強く願い、男性がより自分らしく生きることができる社会を目指す。日本で初の男性相談窓口『男』悩みのホットラインを運営。男性の悩み相談をはじめ、父親が自身の子育てについて語る『パパの子育てカフェ』に携わる。全国男性相談研修会シンポジストをはじめ、全国自治体において男性相談窓口相談員のスーパービジョンや男性向け講座の講演実績多数あり。

著書 濱田智崇ほか『男性は何をどう悩むのか』ミネルヴァ書房、2018年、5章・10章。

申込方法

- (1) 二次元バーコードにより宮城県電子申請システムからお申込み
(URL : <https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1730338596234>)
 - (2) 下記必要事項をメール送信 (danjyo@pref.miyagi.lg.jp) してお申込み
 - (3) 下記に必要事項を記入のうえFAX送信してお申込み
- ※お申込み受付後、12月6日(金)までにご申請頂いたメールアドレス宛に受講案内のご連絡をいたします。



電子申請
二次元コード

申込締切

2024年12月5日(木) 17:00まで

留意事項

- (1) 地震・台風等の自然災害、交通災害等、その他やむを得ない事情が発生した場合、セミナーの中止、遅延、中断、延期をさせていただく場合がございます。
- (2) 参加無料ですが、会場までの交通費、接続にかかる通信費等は自己負担となります。
- (3) セミナー中のビデオ・カメラによる撮影および、レコーダー等による録音はご遠慮ください。
- (4) セミナーで使用するコンテンツは、無断で使用、複製、転送等することはできません。

令和6年度 男性にとっての男女共同参画推進事業
男性の生きづらさについて考える

FAX送信先

022-211-2392

宮城県環境生活部共同参画社会推進課
男女共同参画推進班 行

氏名 (申込代表者)					
団体・法人名 (個人の場合不要)					
電話番号					
メールアドレス					
参加方法	会場	・	WEB配信	・	会場とWEBの両方(2名以上)
参加者氏名 (2名以上申込される場合)	①	②	③	④	

会場案内

仙台市男女共同参画推進センター
エル・パーク仙台 ギャラリーホール
(仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル(仙台三越定禅寺通り館)6階
※無料駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しいただくことをお勧めいたします。(自動車で来場される場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。)

■電車

JR仙台駅西口より 徒歩20分

地下鉄南北線勾当台公園駅より 徒歩5分

■バス

商工会議所前・定禅寺通市役所前 徒歩5分



お問合せ

宮城県環境生活部共同参画社会推進課男女共同参画推進班
電話：022-211-2568 E-mail : danjyo@pref.miyagi.lg.jp